

| | | | | | |
|---|---|-------------------------|--------------------|---------------|-----|
| 授業科目名(英文名) / Course title | 地域ライフプラン / Community Life Planning | | | | |
| 担当教員(所属) / Instructor | 塩見 一三男(地域連携推進機構), 金岡 省吾(地域連携推進機構), 尾山 真(地域連携推進機構) | | | | |
| 授業科目区分 / Category | 教養教育科目 総合科目系 | | | | |
| COC + 科目 / COC+Course 平成28年度入学者から適用 | 地域志向科目 | 授業種別 / Type of class | 講義科目 | | |
| 開講学期曜限 / Period | 2020年度 / Academic Year 前期 / Spring 他 | 対象所属 / Eligible Faculty | 教養教育科目 | | |
| 時間割コード / Registration Code | 101705 | 対象学年 / Eligible grade | 1年 ,2年 ,3 年 ,4年 | 単位数 / Credits | 2単位 |
| ナンバリングコード / Numbering Code | 1X1-00041-2600 | | | | |
| 連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact | 塩見 一三男(地域連携戦略室(五福キャンパス, AZAMI(カフェ)2階) 電話番号: 076-445-6955 電子メール: serecos@ctg.u-toyama.ac.jp) | | | | |
| オフィスアワー(自由質問時間) / Office hours | 塩見 一三男(月~金の午後は、いずれかの教員が地域連携戦略室に在籍の可能性が高いですが、不在の場合もありますので、事前にTELかメールで確認してください。) | | | | |
| リアルタイム・アドバイス / Real-time advice | 更新日 | | | | |
| 授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標) / Course Objectives | 教育目標 / Educational Goals | | | | |
| <p>本授業は、人口減少から生ずる様々な地域課題解決に取り組める能力を兼ね備えた「未来の地域リーダー」育成のために創設された「富山大学地域課題解決型人材育成プログラム」における「教養教育」授業の位置づけとなります。この段階では、富山県を含めた地方において、働くこと、暮らすことの意義や魅力について理解してもらうことを大きなねらいとしています。</p> <p>具体的な「地域ライフプラン」の授業においては、地方創生に関与する地方公共団体や企業等の組織や、地域で暮らすことを選択した個人等をゲスト講師としてむかえ、人口減少時代の地域づくりや企業戦略、地方での暮らしや働き方等に関する講義を聞くとともに、外部講師(ゲストスピーカー)や履修生同士のディスカッションも行いながら、最終的には履修生自身の将来のライフプランづくりをアウトプットとしています。</p> <p>このプロセスを通じて、履修生自身が地域で生きることの可能性や意義を自分ゴトとして見出してもらうことや、ディスカッションを通じてコミュニケーション能力を高めてもらうことも、ねらいとしています。</p> | | | | | |
| 達成目標 / Course Goals | | | | | |
| <p>次の4点を達成目標としています。</p> <p>人口減少から生ずる地域課題と地方創生の意義を理解する 富山県を含めた地方での暮らしの魅力や可能性を理解する 地域で暮らす上で重要となる多様な人々とのコミュニケーション能力を涵養する 自分自身が地方で暮らす可能性を考え、自分自身の「地域ライフプラン」を設計する。 地域ライフプランの要素: 居住地, 仕事, 家族, 地域課題との関わり方等</p> | | | | | |
| 授業計画(授業の形式、スケジュール等) / Class schedule | | | | | |

本授業は、各回、講師による講義の後、その講義内容を踏まえたグループワークを行うことを基本とします。グループのメンバーや座席は教員が指定します。また履修生一人一人に「クリッカー」という端末機器を持ってもらい、双方向型の授業を行います。

スケジュールは以下となりますが、外部講師（ゲストスピーカー）の都合等により内容を変更する場合があります。変更がある場合は、授業及びシラバス上で通知します。

第1回 9/14（月）2限 オリエンテーション
 第2回 9/14（月）3限 ライフプラン分析
 第3回 9/14（月）4限 地域で生きる（人編）

第4回 9/15（火）2限 富山で働く（ものづくり企業）（講師：富山県機電工業会会員企業）
 第5回 9/15（火）3限 富山で働く（朝日町、空き家リノベーション）（講師：家印（株）・坂東氏）
 第6回 9/15（火）4限 富山で働く・暮らす（市町村）（講師：調整中）

第7回 9/16（水）2限 富山で働く（市町村）（講師：調整中）
 第8回 9/16（水）3限 富山で暮らす（舟橋村、子育て）（講師：舟橋村・廣瀬氏）
 第9回 9/16（水）4限 富山で働く・暮らす（市町村）（講師：調整中）

第10回 9/17（木）2限 富山で働く・暮らす（市町村）（講師：調整中）
 第11回 9/17（木）3限 富山で働く～Tターンカフェ（ ）
 第12回 9/17（木）4限 富山で働く～Tターンカフェ（ ）

県内企業で働く若手社員との仕事の魅力や富山での生活の楽しみ方について、複数グループに分かれて話し合う

第13回 9/18（金）2限 富山で暮らす（市町村）（講師：調整中）
 第14回 9/18（金）3限 富山で働く・暮らす（市町村）（講師：調整中）
 第15回 9/18（金）4限 まとめ

授業時間外学修（事前・事後学修）/ Independent Study Outside of Class

各回の講義前に提示する事前学修テーマについて、インターネット情報検索等によって調べて、理解しておいてください（1時間程度/回）。

授業回数に対して課す中間レポート、及び授業終了後に課す最終レポートにおいて、各講義の内容を振り返った上で、レポート課題を整理してください（2時間程度/回）

| | |
|--|--|
| キーワード / Keywords | 富山 地域 ライフプラン 結婚 子育て 老後 住む 働く 未来 アクティブラーニング, ICT活用, 実務経験教員科目 |
| 履修上の注意 / Notices | 外部講師（ゲストスピーカー）をお招きする回では、小グループでのワークショップを行います。しっかりと話を聞き、自分の考えをまとめてください。ワークショップでは積極的に話し合いに参加することが求められます。また、グループでの話し合いの結果を発表する時間も設けます。 なお、欠席したり、毎回講義中に指示する提出物やレポートの提出を怠ったりすると単位の修得は困難となる。 |
| 教科書・参考書等 / Textbooks | 特に定めない。毎回必要な資料は配付し、参考文献なども適宜紹介する。 |
| 成績評価の方法 / Evaluation | 成績評価に係る情報源と配点割合は以下とします。 各回の振り返りシート：60% レポート（中間，最終）：20% 授業への積極的な参加（講師への質問，授業内での発表，グループワークの参加，クリッカーの参加等）：20% また、振り返りシート、レポートの評価基準は以下とします。 各講義内容の基本的な事項が理解されている 講義内容を踏まえて、富山県を含めた地方において、働き、暮らすことの意義や魅力について、自分の意見が示されている 講義内容を踏まえて、自分の将来の生き方に対する考えが示されている |
| 関連科目 / Related course | |
| リンク先URL / URL of syllabus or other information | |
| 備考 / Notes | |